

心の復興音楽基金御中

東文学発第 16-212 号

2017 年 2 月 27 日

学校法人 東北文化学園大学

理 事 長 土 屋 滋



学校法人 東北文化学園大学 第九コンサート
実施報告

1. 実施日 平成 28 年 12 月 4 日 (日) 15:00 開演 (14:00 開場)
2. 場所 東京エレクトロンホール宮城 (仙台市青葉区国分町 3-3-7)
3. 来場者数 1,215 名
4. 主催 学校法人 東北文化学園大学
5. 共催 公益財団法人 宮城県文化復興財団
6. 助成 2016 年度後期「心の復興音楽基金」
第 5 回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞
7. 後援 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、
河北新報社、NHK 仙台放送局、仙台放送、TBC 東北放送、
KHB 東日本放送、ミヤギテレビ、
東北文化学園大学同窓会、東北文化学園専門学校同窓会
8. 協賛 コセキ株式会社、東通インテグレート株式会社、
キャノンシステムアンドサポート株式会社、宮城日産株式会社、
熱研プラント株式会社、東北オフィスマシン、
シダックスフードサービス株式会社、株式会社ユーメディア、
株式会社スティック、有限会社ワードシステム、
株式会社共立メンテナンス、株式会社学生情報センター、
株式会社イトーキ仙台支店、協業組合仙台仙台清掃公社、
日本国土開発株式会社東北支店、株式会社サンテック、
株式会社紀伊国屋書店仙台営業所 (順不同)
9. 出演者 指揮 杉山 洋一
管弦楽 仙台フィルハーモニー管弦楽団
ソリスト ソプラノ 申寿美
メゾソプラノ 澤村 翔子
テノール 五十嵐 修
バリトン 小森 輝彦
合唱指導 佐々木 正利、五十嵐 修、在原 泉
練習ピアニスト 高塚 美奈子、高橋 麻子、石垣 弘子

合 唱 東北文化学園混声合唱団、東北大学混声合唱団、
岩手大学合唱団、仙台宗教音楽合唱団、
熊友会ヴォーカル・アンサンブル、
盛岡バッハ・カンタータ・フェライン、
山響アマデウスコア

10. 演奏項目 ベートーヴェン 歌劇「フィデリオ」序曲
ベートーヴェン 交響曲第9番ニ短調作品125「合唱」

11. 内 容

本学では、東日本大震災後の平成23年12月16日（金）に、被災地大船渡にて被災者支援として、生命賛歌の意味を込めて、ベートーヴェンの「交響曲第9番」を歌う復興支援コンサートを実施しました。その後も、祈念をこめて毎年コンサートを開催しており、今回で6回目となりました。

< 実施にむけて～授業の様子～ >

平成23年に始めたコンサートの意義を引継ぎ、平成24年度からは本学の特色ある教育の柱の一つとして全学共通科目「TBGUプロジェクトI（輝けるもの）」としてカリキュラムに配置、全学部の学生が選択して受講できるようになっております。音楽大学ではない本学の学生がプロの声楽家やピアニストから歌唱法の指導を受け、約9か月で本番の舞台へ立ちます。その過程で、生命賛歌の意味を理解して人間的な成長を目指しました。



←2016年4月11日（月）

初回授業：オリエンテーションの様子

講師が、第九コンサートに興味を持っている学生に2015年の第九の様子や、「風呂出で 詩へ寝る～」など“音訳”した日本国内のエピソードなどをレクチャーし参加を呼びかけました。

また、第九コンサートに参加した学生にも出席してもらい感想等話してもらいました。

2016年4月18日（月） →

2回目授業の様子

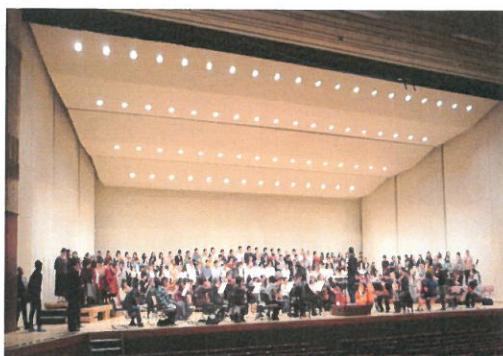
オリエンテーション後の授業は、ソプラノ・アルトとテノール・バリトンの2つに分かれて実施。ドイツ語の読みや、発声練習、楽譜の見方など丁寧に進行していきます。



平成28年度は前期16回、後期15回の授業を実施。その過程には、10月末頃より、月曜日の通常授業と並行しながら、木曜日の夕方には外部合唱団との合同練習も実施。学生たちは良い刺激を受けた様子であった。そして、12月2日（金）マエストロの杉山洋一氏を迎えて、学内の学生食堂で練習を行いました。



12月3日（土）は、会場の東京エレクトロンホール宮城にてリハーサルを実施。仙台フィルハーモニー管弦楽団との練習に学生も感激している様子でした。また、今年も本学の合唱団41名に加え、東北大学混声合唱団9名、岩手大学合唱団16名、一般の合唱団（仙台宗教音楽合唱団35名、熊友会ヴォーカル・アンサンブル14名、盛岡バッハ・カンタータ・フェライン13名、山響アマデウスコア22名）の総勢150名の合唱団を結成。幅広い協働で第九コンサートを開催しました。本学といたしましては、学習成果の発表であることはもとより、積極的に他大学、合唱団などと連携して文化活動に取り組むことで、地域の振興と発展を図り、ひいては東北地方の復興や地域に住む一人ひとりの心の復興につながることを目指しております。



< 実施にむけて ~当日の様子~ >

平成27年度まで連続5回開催し、徐々に県民市民の方々に浸透して参りました。幸い今回の入場券申込みも多数いただきました。申込み開始前より、問合せを頂いたり、締切日を待たずに締切ったりといった状況でした。今年度の第九コンサートには、1,215名の方がお越しくださいました。会場の東京エレクトロンホール宮城には、開場前にもかかわらず、多くの方々が良い席で鑑賞しようと、長蛇の列ができました。



また、今回、新たな取組みとして社会福祉協議会等の関係機関と連携して、仮設住宅(みなし仮設住宅を含む)や復興住宅の方々には優先的に入場券を配付しました。東松島市あおい地区へ30枚、名取市愛島と箱塚へ10枚ずつ配布し、当日は4名の方がお越しくださいました。

被災地では、復興住宅の完成等により、仮設住宅が集約されつつある状況にあり、被災者一人ひとりを把握することが難しくなってきておりますが、今後も社会福祉協議会等の関係機関と連携して、仮設住宅(みなし仮設住宅を含む)や復興住宅の方々には優先的に入場券を配付することとしています。本学園の社会貢献事業のひとつとして、東北地方に住む方々の心の復興を目指してコンサートを継続して実施することとしております。



12. 添付資料

- ・第九コンサートプログラム
- ・第九コンサート写真
- ・第九コンサート DVD

« 問合せ先 »

〒981-8851
仙台市青葉区国見六丁目 45 番 1 号
学校法人 東北文化学園大学
学校事務局 次長 横山 寛
Tel : 022-233-6116
E-mail : yokoyama@office.tbgu.ac.jp

13. 経費報告

指揮者およびソリストの交通費 . . . ①88,980

東京↔仙台 ¥11,200(はやぶさ)×2×3名分=67,200

東京↔仙台 ¥10,890(やまびこ/はやて)×2×1名分=21,780

指揮者およびソリストの宿泊費 . . . ②79,500

¥12,000×2泊×1名分=24,000

¥11,500×3名分=34,500

¥10,500×2名分=21,000

練習時のピアノレンタル代(運搬・調律含む) . . . ③237,600

¥237,600

上記①～③の合計¥406,080

(うち支援申請額¥300,000)

以 上